



## 「カゲロウデイズ」

作・じん（自然の敵P） 出版社 KADOKAWA

8月15日の午後12時半くらいのこと。真夏日の

ある日にある町で起こった一つの事件。

なんもないような日常を送るつもりだった主  
人公は、パソコンに炭酸飲料をぶちまけてしま  
たせいで、変な事に巻き込まれてしまい、永い永  
い一日を過ごすこととなります。

実によく在る夏の事件のはずなのに、そこにはと  
ても一日二日では語れるようなものではない程  
の事象が絡み合っていて……！？

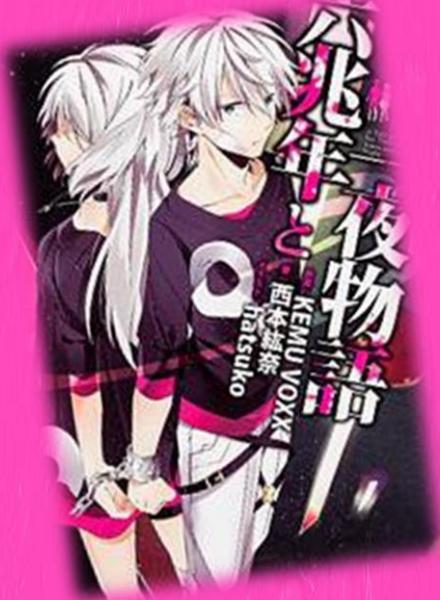
「カゲロウデイズ」は、電子音声を利用した楽曲  
達を繋ぐ物語。謎が謎を呼ぶ、一度読むだけでは  
頭がこんがらがってしまうくらい深い物語です。  
小説は8巻まで続き、登場人物は一人ひとりが主  
人公。人物の背景ストーリーまで掘り下げられて  
いるため、思わず感情移入して読んでしまうかも  
しませんね。

病気になりそうなほど眩しい日差しが差す日、い  
ったい何が起こったのか……。

読んでみて確かめてみませんか？

**Tips!**

## ～ボカラ編～



## 「六兆年と一夜物語」

音楽・KRMU VOXX 著・西本鉱奈 出版社 KADOKAWA

「——ねえ、キミの願いはなあに？」

[忌み子]と呼ばれる十五歳の少年「リク」は、愛も  
温もりも何も知らないまま、村の人たちに虐げられ  
る生活を送っていました。ある日出会った少女「ア  
イ」はリク自身と同じように傷だらけで、忌み嫌わ  
れていた…。アイと出会ったことでリクは温もりを  
知り、アイと共に協力しあいながら生きていきます。  
——が、その生活は永久に続くことなく、無  
残に奪われてしまいます。

【願いを叶える装置】、彼らが考え得る限りの最善策  
は、それに頼ること。

お世辞にもいい人生を送ってきたとは言えない二  
人が、何を願い、叶えてもらったのか……。

「六兆年と一夜物語」は、電子音声を利用した超人  
気楽曲を原案とした物語。楽曲と小説を照らし合わ  
せてみることで、新たな視点から物語を感じられる  
でしょう。

彼らの選択を、ぜひご自身の目で見届けてみてくだ  
さい。

※この記事の本文の表紙の掲載は、

すべて各出版社の許可の申請中です。

## 音楽と小説のコラボが熱い！

みなさん、小説は読みますか？音楽は聞きますか？最近、この二つのつながりがより深くなっ  
ています！YOASOBIさんによる小説をモチーフにした曲や、上記で紹介している曲から小説が作られた  
という作品が、最近よく見られます。どちらもストーリーが同じですが、そのストーリーの掘り下げなどに  
よって曲を新たな視点から捉えられるかもしれません！ぜひ、一度本を手に取ってみては？